



「あなた」の
社会還元活動が
みんなのエールに
なる。



第2回 JICA 海外協力隊 帰国隊員社会還元表彰



募集期間

2023年12月21日(木) ~ 2024年2月18日(日)

応募対象

帰国後10年以内(2014年1月1日以降に任期終了)のJICA海外協力隊経験者で、国内外、公私問わず社会課題の解決に取り組んでいる方。自薦・他薦は問いません

主催

独立行政法人国際協力機構

後援

一般社団法人日本経済団体連合会、全国地方新聞社連合会

社会で活躍している JICA 海外協力隊経験者を表彰します

応募を期待する社会還元の実例

- 自ら企画する製品、サービス及びビジネスモデル等で社会課題の解決に取り組んでいる
- 開発途上国の経済社会の発展又は復興に引き続き取り組んでいる
- 地域経済の活性化や地域課題の解決に取り組んでいる
- 居住地の在留外国人や職場内の外国人労働者の受入支援に取り組んでいる
- JICA 海外協力隊の派遣国と日本の架け橋になるような事業又は教育活動に取り組んでいる



表彰名



- 【アントレプレナーシップ賞】** 起業（事業継承を含む）により社会課題解決に取り組む市民を勇気づける事例
- 【地域活性化賞】** 地域社会を活性化したり、地域課題の解決に取り組む市民を勇気づける事例
- 【多文化共生賞】** 国籍や文化の違いを互いに認め合い、活かし合う多文化共生社会づくりに取り組む市民を勇気づける事例
- 【業務を通じた社会還元実践賞】** 帰国後に協力隊経験を直接的に業務に活かし、業務を通じて社会課題解決に取り組んでいる事例（現職参加者、帰国後の就職の両方を含む）
- 【ボランティア活動を通じた社会還元実践賞】** ボランティア活動や町内（地域）活動等を通して、地域社会の一員として社会課題解決に取り組んでいる事例

※受賞者には、PR 動画等の広報素材の制作・提供を行わせて頂くほか、特に優れた取り組みについては地元地方紙への記事広告を予定しています

審査基準



「協力隊経験と現在の取り組みの関連性」、
「企画力」、「貢献度」、「影響度(インパクト)」、
「持続性」について審査を行います

◎ 審査委員： （順不同、敬称略）

- 寺尾 忍 元公益社団法人日本青年会議所専務理事、テラオホールディングス株式会社 CEO
- 藤本 敦 NHK 国際放送局多言語メディア部部长
- 矢島 亮一 特定非営利活動法人自然塾寺子屋理事長
- 河内 毅 日本も元気にする青年海外協力隊 OB 会代表
- 審査委員長 宮崎 桂 独立行政法人国際協力機構理事

応募方法



所定の**応募用紙**を添付し電子メールにてご提出ください。

[応募用紙リンク](#)



【提出先】 JICA 青年海外協力隊事務局 帰国隊員社会還元表彰担当

jvtpc_sinrosien6@jica.go.jp

※ご提出内容の確認のため事務局よりご連絡を差し上げることがあります

入賞発表 4月19日（金）（青年海外協力隊の日の前日）JICA 海外協力隊 HP にて発表

※応募者名や取り組み内容を JICA 海外協力隊ホームページ等に掲載し広くご紹介させていただきます

※受賞後は広報活動のご協力をお願いをさせていただきます

※審査に関するお問い合わせにはお答えできませんのでご了承ください

いつか世界を変える力になる

JICA
海外協力隊